

上神明 天祖神社社報

第204号 平成28年3月1日



明瀬健資氏

宮司長女

宮司

幸田禎浩氏

蛇達で白蛇サミットを！

天祖神社宮司 齊藤泰之

三月を迎え、今年も春がやってきました。芽吹き
の季節となつて、木々の先には小さな花芽を見るこ
とができます。

本年も新年を迎える歳旦祭から始まり、初巳祭、節
分祭、初午祭、紀元祭、祈年祭と祭事も滞りなく齋
行されました。これもひとえに氏子崇敬者の皆様の
お陰と心より感謝申し上げます。

さて、去る二月二日、節分を迎える前日に山口県
岩国市より、一般財団法人岩国白蛇保存会副会長幸
田禎浩様と同会理事明瀬健資様が当神社へ御参拝下
さり、その際、私も岩国の白蛇と対面することが叶
いました。

お話を伺いますと、岩国白蛇神社の宮司様が当神
社の白蛇さまのことを貴社の社報にてご紹介下さつ
たとのことで、是非今回の上京に合わせて参拝した
いと実現したものです。岩国の白蛇は、国の天然記
念物にも指定されており、我が国にとつても大変貴
重な財産で、保護の対象になっています。今回この
ような機会を得られましたのも、白蛇さまの不思議
なお力を感じずにはいられません。

今後、白蛇にまつわる地域との交流をさらに深め
て、お互いの文化伝承の為に協力して参りたいと考
えております。

岩国白蛇神社様はじめ、一般財団法人岩国白蛇保
存会の皆様には、今後末永い交流をお願い申し上げ、
白蛇を通じて岩国市と私共のふる里蛇達益々発展
すればと願ってやみません。

厳修裡に執り行われた歳旦祭

元旦は、例年になく暖かく、多くの参拝者で境内が賑わいました。

十一時より多数のご参列のもと、歳旦祭が厳修裡に斎行されました。草柳洋一総代会々長ご来賓として、光陽産業株式会社々長 大山忠一様のご挨拶、高橋友一名譽総代様のご乾杯のご発声で新年の門出を言寿ぎしました。

今年も上蛇会の有志の皆様がお手伝い下さり、式典前の迎え囃子と直会後の送り囃子のご奉納をいただきました。



晴天に恵まれた初詣バス旅行

一月十日(日)、今年は大洗磯前神社へ参拝し、四十一名の参加がございました。

大洗磯前神社は、医薬の神を祀る神社で参加者全員社殿にてお祓いを受け、氏子総代会々長 草柳洋一様が代表して玉串を捧げられました。

当日は、晴天に恵まれ暖かく、参加頂いた皆様におかれましては、和やかなバス旅行となりました。



穏やかに執り行われた

初午祭

二月六日、午前十一時より当社稲荷社の初午祭が執り行われました。

当日は、穏やかな一日で、寒さの中にも春を感じる事ができ、草柳洋一総代会々長はじめ崇敬者多数のご参拝いただきました。

直会終了後、例年のごとく表千家 西澤社中の方々による抹茶の接待がございました。

お手前は井村明子様、平沢ゆり子様、柵木ひさ子様のご奉仕で行われました。

平成二十七年年度分 崇敬会費ご納入のお願い

三月早々平成二十七年年度分の天祖神社崇敬会費のご納入のお願いに神社職員が参上いたしたく存じます。

ご協力賜りましたご浄財は、連合渡御や緊急を要する境内建造物の修理等の助成に充てられております。何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

新たにご協力いただける方は、恐れ入りますが、神社までご連絡をお願いいたします。

平成二十八年歳旦祭(奉納者御芳名)

(敬称略・順不同)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|
| 阿東部林野 | 近尾藤内 | 島田柄 | 眞正一 | 勝見修 | 金子子 | 鹿野治 | 新井賢志 | 武藤代志 | 幸田良一 | 石橋秀樹 | 平原昭信 | 佐野昭信 | 今西完彦 | 安藤康雄 | 栗原明男 | 吉田治 | 伯耆原雄 | 塚山正裕 | 小田勝晴 | 鈴木田島 | 太平澤島 | 柴田島 | 川島 | 林島 | 磯田 | 吉田 | 遠藤 | 川島 | 高須 | 井須 | 上村 | 小田 | 千葉 | 金五千円 |
| 東研部 | 近尾藤内 | 島田柄 | 眞正一 | 勝見修 | 金子子 | 鹿野治 | 新井賢志 | 武藤代志 | 幸田良一 | 石橋秀樹 | 平原昭信 | 佐野昭信 | 今西完彦 | 安藤康雄 | 栗原明男 | 吉田治 | 伯耆原雄 | 塚山正裕 | 小田勝晴 | 鈴木田島 | 太平澤島 | 柴田島 | 川島 | 林島 | 磯田 | 吉田 | 遠藤 | 川島 | 高須 | 井須 | 上村 | 小田 | 千葉 | 金五千円 |
| 東研部 | 近尾藤内 | 島田柄 | 眞正一 | 勝見修 | 金子子 | 鹿野治 | 新井賢志 | 武藤代志 | 幸田良一 | 石橋秀樹 | 平原昭信 | 佐野昭信 | 今西完彦 | 安藤康雄 | 栗原明男 | 吉田治 | 伯耆原雄 | 塚山正裕 | 小田勝晴 | 鈴木田島 | 太平澤島 | 柴田島 | 川島 | 林島 | 磯田 | 吉田 | 遠藤 | 川島 | 高須 | 井須 | 上村 | 小田 | 千葉 | 金五千円 |

弁天社 例祭のご案内

四月十日(日)午前十一時より、弁天社の例祭を執り行います。

弁天社は、天祖神社建立より以前からある蛇窪龍神社(二三二年鎌倉時代以前の建立)を称え、当社に伝わる白蛇縁起により祀られた靈験あらたかな神さまとして広く崇敬されており、地元の守護神として「地主弁天」とも呼ばれております。

当日はどなたでも参列できます。ご参拝の費用は、お気持ちをお祝儀袋に入れて、受付所に納めて頂いております。式典後、抹茶の接待と甘酒の振る舞いがございます。お手前は、表千家西澤社中の方々によります。

皆様の(ご)参列をお待ち申し上げます。 宮司



平成二十八年初午祭奉納者(芳名)

(敬称略・順不同)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|----|-----------|----|------|----|------|----|------|----|----|-----|----|-----|----|----|-----|----|----|----|
| みど | 青木 | 菅野 | 武藤 | 牧山 | 平田 | 相川 | 菌部 | 桜井 | 平澤 | 島田 | 本橋 | 井上 | 鈴木 | 遠藤 | 金五千円 | 鳥居 | 井村 | 金子 | 佐藤 | 櫻井 | 幸田 | 大山 | 光陽産業(株)社長 | 草柳 | 金老萬円 | 温井 | 金式萬円 | 温井 | 金参千円 | 大野 | 川瀬 | 御神酒 | 幸田 | 御菓子 | 武藤 | 金子 | 御神米 | 今井 | 野菜 | 牧山 |
| り | 雪 | ユリ | 代志 | 信行 | 秀樹 | 万亀 | ユリ | 美智 | 一憲 | 美智 | 良子 | 吉和 | 吉和 | 正 | 金五千円 | 啓 | 明 | 恒 | 武利 | 崇博 | 與志 | 忠一 | 光陽産業(株)社長 | 洋一 | 老萬 | 井賢 | 式萬 | 井賢 | 参千 | 由美 | 次夫 | 御神酒 | 幸田 | 御菓子 | 武藤 | 金子 | 御神米 | 今井 | 野菜 | 牧山 |
| り | 雪 | ユリ | 代志 | 信行 | 秀樹 | 万亀 | ユリ | 美智 | 一憲 | 美智 | 良子 | 吉和 | 吉和 | 正 | 金五千円 | 啓 | 明 | 恒 | 武利 | 崇博 | 與志 | 忠一 | 光陽産業(株)社長 | 洋一 | 老萬 | 井賢 | 式萬 | 井賢 | 参千 | 由美 | 次夫 | 御神酒 | 幸田 | 御菓子 | 武藤 | 金子 | 御神米 | 今井 | 野菜 | 牧山 |



にぎやかに、楽しく

子供節分祭

二月三日 午後六時より節分祭が執り行われました。当日は、多くの子供たちが昇殿にて将来の夢を願いました。

節分は、豆を打って邪気を払い福を迎える行事です。今年も赤鬼・青鬼が登場し「鬼は外！福は内！」と大きな声で子供たちが豆をまき、大そう賑わいました。

終了後、ご参加のお子様方先着百五十名に福豆とお菓子を謹呈いたしました。



〈紀元祭齋行〉

二月十一日は、建国記念の日として祝日となっています。古くは、初代天皇 神武天皇が即位され、日本国が誕生した日といわれています。

建国を祝い、国の繁栄をお祈り申し上げます。



〈祈年祭齋行〉

二月十七日(月)「としごいのまつり」とも称し、宮中をはじめ全国の神社で五穀豊穡と国家安泰を神々に祈る最も重要な祭りの一つされています。

今年も、正月に配る御新米の収穫と秋の例大祭が盛大に迎えられるようお祈り申し上げます。

月次祭

当社では毎月一日午前七時より、その月の氏子の皆様の家内安全を祈る月次祭を行っております。参加者全員で「大祓詞」を奉唱し、社務所において「朝粥」を食し歓談いたします。

★二月一日に参列なさった方々のご芳名

草柳洋一様、磯 昭夫様、川井善則様、
千葉信昭様、富田登美子様、青柳富子様
吉田あつみ様、柴田よし子様、高須みち子様
井淵良子様、川瀬次夫様、工藤秋光様
齊藤徳之進様、齊藤雪乃様

初宮詣 御芳名

健やかな御成長をお祈り申し上げます。

島田 匠くん 小森マリアちゃん
田沢 柚菜ちゃん 鈴木 結花ちゃん
池田菜乃果ちゃん 松原 優花ちゃん
大山 裕輝くん 小見山珠奈ちゃん

〒一四一〇〇四三

東京都品川区三葉四一四一十二

天祖神社々務所

TEL 〇三二七八二一七一

http://www.蛇窪.jp